



2. 演習1：「見える化と定量的品質管理」
3. 人を動かす「見える化」のコツ

## 第2章 プロジェクトを支える定量的品質管理

1. 演習2：「何故、品質が良好と言えるのか？」
2. 何故に答える「品質の見える化」
3. 「見える化」の範囲設定

## 第3章 定量的品質管理のためのデザイン・ワークショップ I

3. 1 定量的品質管理の悩み
3. 2 定量的品質管理の基盤
  1. 「どのように目標値を決めるか？」
  2. 「目標値」を保有させる施策の事例
3. 3 「データ測定と活用」への動機付け
  1. 「データ測定にどのように動機付けするか？」
  2. 演習3：「品質判定への動機付け」
  3. 「第三者検証 (Quality Gate)」での事例
  4. 演習4：「品質判定テンプレート」のデザイン

## 第4章 定量的品質管理と統計手法の活用

4. 1 統計データの種類と留意点
4. 2 統計的手法の種類その1
  1. パレート図の例
  2. 散布図の例（全体工期と全体工数の関係）
  3. 演習5：「統計データの分析（散布図）」
  4. 演習6：「統計データの分析（箱ひげ図）」
  5. 演習7：「統計データの分析（四分位偏差）」
4. 3 統計的手法の種類その2
  1. ゾーン分析の例
  2. 時系列グラフ
  3. 「運用・保守」での定量的データの取得

## 第5章 定量的品質管理の仕組デザイン

1. 演習8：「定量的品質管理のデザイン」
2. 「どのように定量的品質管理を行うか？」
3. 定量的データによる品質の「見える化」
4. 「定量的品質管理」の推進をどうするか？
5. 「定量的品質管理」の仕組デザインの勘所

## 第6章 定量的品質管理と品質カルチャー

1. 品質カルチャーの高い組織
2. 「品質の見える化実践プロセス」の設定

## 第7章 まとめ

1. 演習9：「業務適用アドバイス」
2. 「何から開始したらよいか？」

(注) 演習を交えて実体験いただき、理解の促進に努めます。